

## 議員定数および議員報酬改定に伴う予算影響の試算(その2)

本試算は現行の議員定数および議員報酬ならびに予算配分を基準とし、仮定された変更案(定数22名、報酬420,000円)について計算を行っています。

### 1. 試算の前提条件

現行議員定数: 24名

試算対象議員定数案: 22名

現行議員報酬: 405,000円

試算対象報酬案: 420,000円

その他試算項目:

議員期末手当

政務活動費

行政視察旅費

議員年金給付費負担金

市議会議員共済会事務費負担金

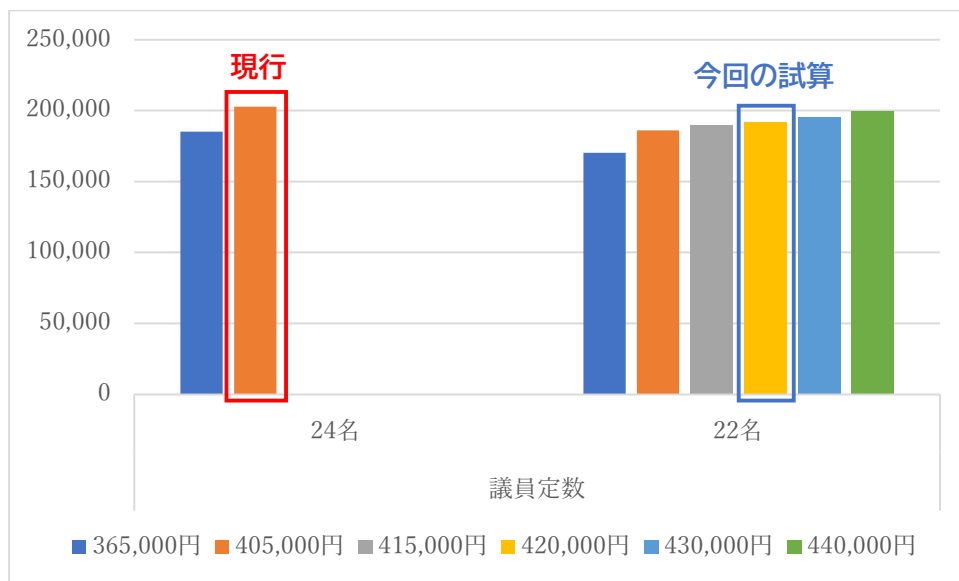
計算方法: 期末手当等、率が適用されている項目については、令和6年度予算を基準として試算

### 2. 試算結果

#### (1) 詳細内訳表

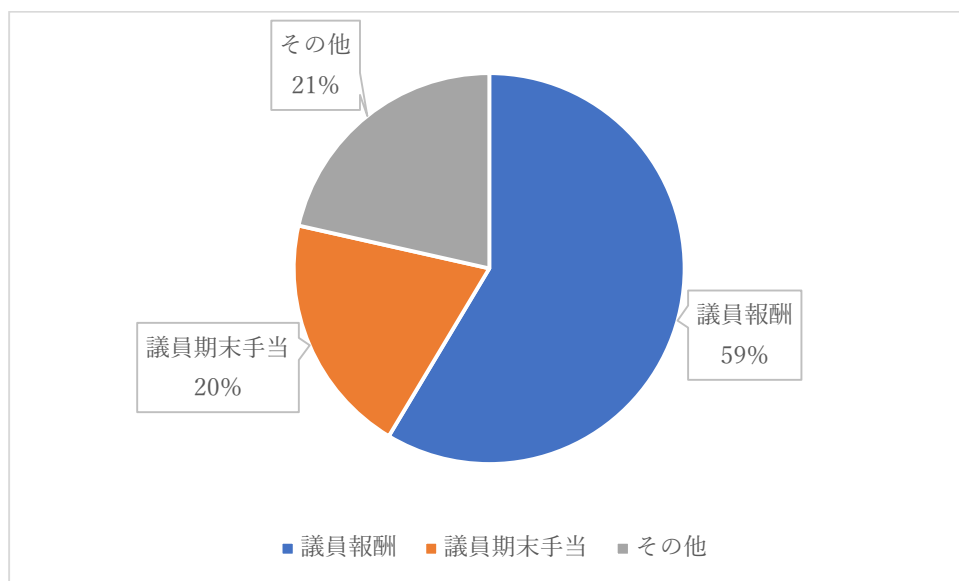
項目	現行 (24名、405,000円)	定数削減・報酬増額試算 (22名、420,000円)	削減率
	千円	千円	
議員報酬	118,782	112,661	△5.1%
議員期末手当	40,384	38,304	△5.1%
政務活動費	6,240	5,720	△8.3%
行政視察旅費	2,370	2,210	△6.7%
議員年金給付費負担金	34,598	32,488	△6.0%
市議会議員共済会 事務費負担金	312	286	△8.3%
総額	202,686	191,669	△5.4%

(単位:千円)



(参考) 項目ごとの予算配分割合

【現行】



注釈・補足

・各項目は比例計算による単純試算であり、実際の予算では適用される率等が異なる場合があります。